

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2007～2011

課題番号：19510275

研究課題名(和文)

米国・プエルトリコの行政職へのプエルトリコ人女性の任用とジェンダーをめぐる政治

研究課題名(英文)

Gender Politics and the Appointment of Puerto Rican Women to Administrative Agencies:
The U.S. and Puerto Rico

研究代表者

三宅 禎子 (MIYAKE YOSHIKO)

岩手県立大学・共通教育センター・准教授

研究者番号：30305271

研究代表者の専門分野：社会学

科研費の分科・細目：ジェンダー

キーワード：プエルトリコ、アメリカ、行政、ヒスパニック、ラテン系、女性

1. 研究計画の概要

米国およびプエルトリコにおいてマイノリティの立場にあるプエルトリコ人女性たちが、それぞれの社会において一定の権限を持つ行政ポストに任用されている状況を具体的に明らかにし、それぞれのケースが当該社会におけるジェンダーをめぐる政治の中でどう位置づけられるか分析することを通して、米国とプエルトリコの間、そしてそれぞれの社会の中に存在する植民地的状況とジェンダーの関係が、現在どのような状態にあるかを明らかにする。

2. 研究の進捗状況

(1) California 州 Orange County では、バイリンガル教育の教員組織長を務めたアナイダ氏に面接調査を行った。Massachusetts 州 Springfield 市では、ヒスパニック子弟の教育問題を解決するために教育庁のスタッフに採用されたプエルトリコ人女性らに現地のバイリンガル教育などの問題に関する面接調査を実施した。Florida 州 Orlando 市、Kissimmie 市では、ヒスパニック住民との行政上のアドバイザーとして採用されたプエルトリコ人女性らに現地の様子および任用過程などに関して面接調査を行った。調査の結果、行政側は増加するヒスパニック人口に対応する必要性に迫られ、コミュニティ活動の経験豊かなプエルトリコ人を採用するなどの経緯が観察された。特にプエルトリコ人女性は教育水準が高い人が多く、それらの女性が教育や政治的経歴を買われ、行政アドバイザーなどに任用されるケースが目立つ。

(2) California 州サンフランシスコで青少年向け刑務所の行政を担当しているプエルトリコ人女性に、現地での生活に関する面接調査実施した。また、各種団体との面接調査で、Massachusetts 州 Springfield 市、Holyoke 市では、保健衛生方面での青少年教育プログラムなどに女性たちコミュニティ活動リーダーらが活躍している実態が判明した。

(3) Massachusetts 州 Lawrence では、増加するドミニカ共和国出身の移民グループとの共存がプエルトリコ系住民の課題として存在していた。プエルトリコ出身で教師をしていた女性が、現在教育団体、移民手続きの補助、相談などの非営利団体を立ち上げ運営していた。移民当初はプエルトリコ人を中心に種々の問題を解決していたが、昨今では、ドミニカ共和国からの移住者が多く、プエルトリコ人だけではなくドミニカ人などの他のラテン系の住民の相談に応じ、行政と共に住民の問題解決に当たっていた。また、ボストンにある Villa Victoria のプエルトリコ人居住区では中国系住民との共存が課題として浮上していた。低所得者層の大半が女性世帯主の家庭層であり、生活権の課題を女性たちが中心となって解決に向けて取り組んでいた。そのほか、New Jersey 州 Perth Amboy 市ではアメリカ本土初のプエルトリコ人女性市長が誕生し、選挙母体が女性団体であったことなどの経緯について面接調査を実施した。

3. 現在までの達成度

① 当初の計画以上に進展している。

(理由)

コミュニティ活動などが評価されて、教育、保健衛生の社会福祉の分野で、行政職へのプエルトリコ人女性への任用の実態が明らかになったが、単にプエルトリコ人コミュニティだけの問題の中での実態ではなく、現在アメリカ社会が抱える多様な人々が暮らす社会での問題解決の糸口となっているケースが多いことが判明した。植民地的状況がもたらしたアメリカへの移民増加の現実から生じた種々の問題解決がプエルトリコ人とアメリカ社会との関係以上の結果を生み出している。バイリンガル教育などの教育の場での権利獲得の運動は、差別の問題と関連し、プエルトリコ人のみならず、他のラテン系住民の権利拡大と結びついている。また、ジェントリフィケーションが進行する中での居住権獲得のコミュニティ活動は、プエルトリコ人のみならず、アジア系などの他のマイノリティ集団との共生の問題とも密接につながっている。ジェンダーをめぐる政治が、教育、保健衛生の分野にとどまらず、アメリカ社会が抱える多くの問題解決へと結びついている実態は研究を大きく進展する結果となっている。

4. 今後の研究の推進方策

上述の結果を踏まえ、植民地的状況にあるプエルトリコ人女性をめぐるジェンダーの問題と行政職への進出の実態の解明にとどまらず、他のマイノリティ集団との関係をも視野に入れながら、プエルトリコ人女性の行政職への任用がもたらしているジェンダーをめぐる政治の位置づけを解明する。

プエルトリコにおける行政への女性の任用については、他のマイノリティ集団との関係について直接のつながりが存在しないが、アメリカ本土での女性とのつながりが、プエルトリコにおいてどのような影響を与えているかに着目しながら研究を遂行する。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 2 件)

① 三宅禎子「米国のバイリンガル教育とプエルトリコ人女性」 岩手県立大学共通教育センター 『リベラル・アーツ』 第 4 号、pp. 23-36、2010 年、査読有り

② 三宅禎子「米国プエルトリコ人コミュニティの地域的特徴—ハワイ、カリフォルニア、フロリダ中部地域の事例研究」 岩手県立大学共通教育センター 『リベラル・アーツ』 第 3 号、pp. 41-56、2009 年、査読有り

[学会発表] (計 0 件)

[図書] (計 1 件)

① 志柿光浩、三宅禎子「第 1 章 プエルトリコ人ディアスポラ」、駒井洋 (監修)、中川文雄、田嶋久歳、山脇千賀子 (編集) 『ラテンアメリカン・ディアスポラ』 明石書店 pp. 39-77、2010 年

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]